

12月5日(土) 下田まち協主催の「防災研修会」が34人の参加のもと下田まちづくりセンターで行われました。 湖南省 危機管理・防災課の講演と下田北区の活動発表がありました。



地域防災・環境部会の
上西部長の司会進行で
始まりました。



まず、下田まち協
峰会長より挨拶が
ありました。



湖南省危機管理・
防災課 植西課
長の挨拶があり
ました。



湖南省危機管理・
防災課 植西課長
による湖南省の過
去の災害や危険個
所・避難所等の説
明がありました。



各区の区長さん、ふる
さと防災チーム、防災
士、まち協関係者の皆
さんが熱心に聴講し
ていました。



下田北区長による北
区の防災訓練の活動
報告をしていただき
ました。消火栓の点検
による問題点などを
調査し今後の対策等
に活かす等の報告が
ありました。

下田まち協 畑山
副会長による閉会
の挨拶で閉幕しま
した。



台風被害では、10月12日伊豆半島に上陸した台風第19号など日本各地で甚大な被害をもたらしました。又、今後起こりうる南海トラフ地震等の災害。幸い今まで下田学区では大きな被害は無かったのですが、いつどんな災害が降りかかるかも知れません。あまり危機感の無い中、こうした講習会を受け、少しでも災害に対する知識や危機感を持つことにより、自助・共助・公助による減災が可能になると思います。

これからも、こうした講習や訓練を行い、災害時におけるリーダー役となりえる人材を育てていきたいと思えます。